令和6年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

北陸先端科学技術大学院大学

2025年6月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ☐ 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 ☒ 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・北陸先端科学技術大学院大学動物実験規則 ・北陸先端科学技術大学院大学ライフサイエンス委員会規則 ・北陸先端科学技術大学院大学ライフサイエンス委員会専門部会規則 ・北陸先端科学技術大学院大学実験動物研究施設利用基準
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」（以下「飼養保管基準」という。）と文部科学省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」（以下「基本指針」という。）に適合する学内規則等を定めているが、飼養保管基準で求めている実験動物管理者について学内規則で定義されていない。
4) 改善の方針、達成予定時期 飼養保管基準で求められている「実験動物管理者」が定義されていないため、本学動物実験規則等を令和7年度中に改正する。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 ☐ 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・北陸先端科学技術大学院大学動物実験規則 ・北陸先端科学技術大学院大学ライフサイエンス委員会規則 ・ライフサイエンス委員会委員名簿 ・ライフサイエンス委員会議事要録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 飼養保管基準及び基本指針に適合する動物実験委員会に加え、人を対象とする研究の審査委員会及び遺伝子組換え実験委員会を包括しているライフサイエンス委員会を設置している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

3. 動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <p>☐ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。</p> <p>☒ 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p>☐ 動物実験の実施体制を定めていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none">・北陸先端科学技術大学院大学動物実験規則・動物実験計画申請書（別紙様式 1）・動物実験計画変更申請書（別紙様式 2）・動物実験結果報告書（別紙様式 3）・飼養保管施設設置申請書（別紙様式 4）・実験室設置申請書（別紙様式 5）・飼養保管施設変更申請書（別紙様式 6）・実験室変更申請書（別紙様式 7）・飼養保管施設・実験室廃止届（別紙様式 8）
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>北陸先端科学技術大学院大学動物実験規則等及び各種申請書様式等が定められているが、動物実験計画申請書（別紙様式 1）について、特殊実験区分を選択する箇所はあるが、3R への対応や特殊実験区分に関連する委員会への申請状況の有無や計画承認状況の記載を求めている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>動物実験計画申請書（別紙様式 1）について、3R への対応や関連する委員会への申請状況の有無や実験計画承認状況の記載を求めているため、規則改正に合わせて動物実験計画申請書（別紙様式 1）を改訂する。</p>

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <p>☐ 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。</p> <p>☒ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p>☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。</p> <p>☐ 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none">・北陸先端科学技術大学院大学動物実験規則・北陸先端科学技術大学院大学遺伝子組換え実験安全管理規則・北陸先端科学技術大学院大学実験動物研究施設利用基準
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>安全管理に注意を要する動物実験の実施に関連する様式や手続きを整備しているが、病原性微生物等を用いた動物感染実験の実施に関する規則や手続きに未整備の部分があった。</p>

4) 改善の方針、達成予定時期

病原性微生物等を用いた動物感染実験の実施に関する規則、審査体制及び手続きを令和7年度内に整備する。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・北陸先端科学技術大学院大学動物実験規則
- ・飼養保管施設設置申請書（別紙様式4）
- ・実験室設置申請書（別紙様式5）
- ・北陸先端科学技術大学院大学実験動物研究施設利用基準
- ・緊急事態等発生時の対応について
- ・実験動物飼養保管状況の自己点検票（別紙2-2）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

飼養保管施設等の設置と廃止に関する要件が規程等に定められており、確認に必要な各種書式等も適正に定められている。また、飼養保管施設には標準作業手順書として北陸先端科学技術大学院大学実験動物研究施設利用基準が定められているが、実験動物管理者について、本学動物実験規則等学内規則において明確に定義していない。

4) 改善の方針、達成予定時期

飼養保管基準で定義されている実験動物管理者について、本学動物実験規則等を改正し、規定する。
また、動物実験規則と飼養保管施設設置申請書（別紙様式4）で施設の管理体制が整合していないため、規則改正時に別紙様式4も併せて見直し及び修正する。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし

II. 実施状況

1. 動物実験委員会の活動状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料
<ul style="list-style-type: none"> ・北陸先端科学技術大学院大学動物実験規則 ・北陸先端科学技術大学院大学ライフサイエンス委員会規則 ・ライフサイエンス委員会議事要録（事前審査コメント票を含む。） ・動物実験結果報告書（別紙様式3） ・動物実験の自己点検票（様式2-1）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）
北陸先端科学技術大学院大学動物実験規則に基づき、ライフサイエンス委員会において審査している。
4) 改善の方針、達成予定時期
該当なし

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果
<ul style="list-style-type: none"> ☒ 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
<ul style="list-style-type: none"> ・動物実験計画申請書（別紙様式1） ・ライフサイエンス委員会議事要録 ・動物実験の自己点検票（様式2-1） ・動物実験結果報告書（別紙様式3）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）
北陸先端科学技術大学院大学動物実験規則に基づき、ライフサイエンス委員会において動物実験計画を審査し、学長の承認を得ている。
実験責任者から提出された動物実験自己点検票（様式2-1）により動物実験の実施状況を把握した。
4) 改善の方針、達成予定時期
該当なし

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果
<ul style="list-style-type: none"> ☒ 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。 ☐ 該当する動物実験を行っていない。

<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 遺伝子組換え動物実験一覧表 ・ 動物実験の自己点検票 (別紙様式 2-1) ・ 飼養保管状況の自己点検票 (別紙様式 2-2)
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>必要な安全設備や衛生設備が整備されている。</p> <p>安全管理に注意を要する動物実験のうち、遺伝子組換え動物実験については、法令に適合した P1 A 動物施設で実施していることを確認した。また、該当する実験についての事故等の報告はなかった。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし</p>

4. 実験動物の飼養保管状況

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ☐ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 ☒ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実験動物研究施設利用基準 ・ 実験動物飼養保管状況の自己点検票 (様式 2-2)
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>実験動物研究施設利用基準に基づき実験動物は適正に飼養保管されていたが、同利用基準の内容については、一部改善すべき点があった。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>実験動物研究施設利用基準を動物実験規則の改正に合わせて改正する。</p>

5. 施設等の維持管理の状況

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ☐ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。 ☒ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北陸先端科学技術大学院大学動物実験規則 ・ 実験動物研究施設利用基準 ・ 実験動物飼養保管状況の自己点検票 (様式 2-2) ・ 委員会による調査・視察結果 (記録)

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

委員会等による調査・視察（不定期）及び実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式2-2）の提出によって、概ね適正に維持管理されている事を把握しているが、一方で、飼養保管施設の温湿度の記録や入退室管理の記録を取っていない実験室が一部にあることを確認した。

4) 改善の方針、達成予定時期

委員会等による調査・視察の実施（不定期）について、定期実施の要否・頻度を検討及び手順を整備する。

飼養保管施設の温湿度の記録や入退室管理の記録を取ることを指導する。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・北陸先端科学技術大学院大学動物実験規則
- ・実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式2-2）
- ・教育記録台帳（動物実験実施者コースカリキュラム修了証）
- ・APRIN e ラーニングプログラム動物実験実施者コース教材

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

基本指針等に基づき、適正に実施している

教育訓練の実施記録等によって基本指針に則した教育訓練が実施されていることを確認したが、内容の一部に不足があることを確認した。

4) 改善の方針、達成予定時期

教育訓練内容に人獣共通感染症の内容が不足していたので、次年度からその内容を充実させた指導を行う。

また、実験動物管理者、実験実施者、飼養者の別に応じた教育訓練の実施を確認できていないため、体制の課題に準じて、令和7年度中に対応する。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・本学ホームページ 法人情報 動物実験状況報告
- ・令和6年度動物実験状況

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

大学の情報公開ホームページに自己点検・評価報告書及び動物実験に関する情報を公開している。

4) 改善の方針、達成予定時期

情報公開に関して基本指針で例示される内容のうち、教育内容 (概要) を公開していなかったことを確認したため、次年度より公開することとした

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

特になし